

3 自然を大切に

水の循環（水はめぐっている）



水は固体（氷）、液体（水）、気体（水蒸気）へと変化しながら山から川、海、そしてふたたび山へと絶えず巡っています。私たちが使った水はいつかまた私たちの所へ戻ってくるのです。そのため、きれいで安全な水を作るために、海や川を汚さずきれいにし、森林などの自然を守ることが必要です。

沖縄本島の人口の8割が中南部に集中していますが、那覇市やほとんどの市町村は水源をもっていないので本島の北部地域の河川やダムの水に頼っています。特に、私たちの那覇市だけで沖縄本島で使われる水道水（県企業局が作る分）の約4分の1も水を使っているのです。

北部は「やんばる」と呼ばれ、たくさんの動物や植物が暮らす自然の豊かな地域ですが、ダムを造るためにその大切なやんばるの自然に負担をかけています。

私たちはそのようにして確保している水を大切に使い、またやんばるの自然やそこに住む人たちにも感謝しなければなりませんね。

水は、私たちの生活になくてはならないものです。皆さんに安全な水を必要なだけ送り（水道の仕事）、川や海などの美しい自然を守り、街をきれいにし（下水道の仕事）、皆さんが健康で快適に暮らせるようにたくさんの人々が協力していっしょうけんめいに働いています。

日ごろ何気なく使っている水には、自然や多くの人々、いろいろな施設がかかわっています。このことを忘れないで、皆さんも川や海、森林などの自然を守り、水を大切にする習慣を身につけてもらいたいと思います。